

に・ゼロ・に・ゼロ パソコン甲子園2020

プログラミング部門

競技要項【改訂版】2020.9.9

1 プログラミング部門の概要

プログラミング部門では、プログラミングの知識と技術を競います。制限時間内に出題された問題に対する解答プログラムを作成し、正解した問題ごとの得点の合計を競います。

問題は、初級者から上級者まで幅広いレベルの参加者が取り組めるよう難易度の異なる問題が出題されます。パソコン甲子園の公式 Web サイトに過去の出題問題を公開していますので参考にしてください。

2 競技構成

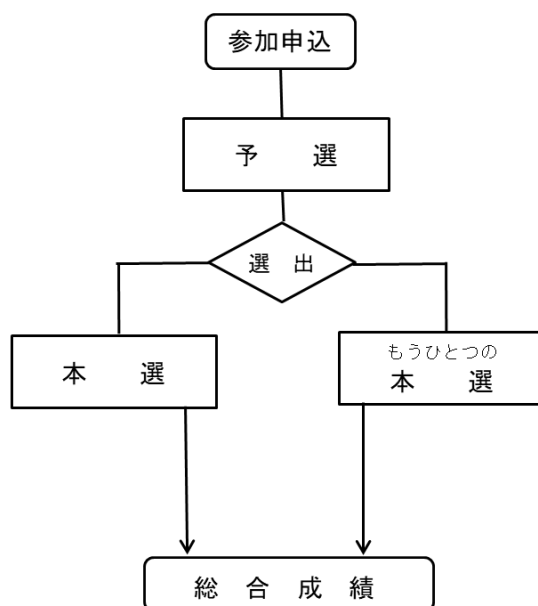
プログラミング部門は、「予選」と予選通過者で行う「本選」及び予選を通過しなかったチームが自由に参加できる「もうひとつの本選」で構成します。

今大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本選を含めた全ての競技を、インターネットを通じて全国一斉に実施します。

このため、例年の成績順と地域性を考慮して選出する予選通過者に加えて、本選出場校のない都道府県から第1位のチームを「オンライン特別枠」※として本選に招待します。

本部門は、「オンライン特別枠」を含めた本選出場チームにより、グランプリを競います。

※会津大学が定める「推薦入試」の基準には該当しません。



3 競技ルール

- (1) 同一学校の生徒 2 名でチームを構成します。
- (2) 競技に使用できるコンピュータはチームで 2 台までとします。
- (3) チームメンバーは、監督者（教職員）の管理のもと、所定の Web サイト上で競技をします。
- (4) 競技で使用できるプログラミング言語は C、C++、Java です。
- (5) 提出された解答プログラムを審査用の環境でコンパイルし、実行します。審査用のデータに対するプログラムの出力に応じて得点を与えます。なお、コンパイラのバージョン及びオプション等の審査用環境の詳細については、参加チームに事前に通知します。
- (6) 提出するプログラムは、競技時間内に入力されたもののみとし、競技以前に作成したものの流用は禁止します。
- (7) 同一チームメンバー以外の第三者（監督者を含む）との相談は禁止します。
- (8) 印刷物（参考書など）の使用は自由です。ただし、参考書に添付されている電子媒体（USB メモリや CD-ROM などの外部メディア）の使用は禁止します。プログラミング言語・開発環境に関する標準的なマニュアルを、あらかじめダウンロードしておいたものの使用は認めます。
- (9) 競技で使用する所定の Web サイトへのアクセスを除く一切のネットワークアクセスを禁止します。

4 監督者の責務

- (1) 適切な競技環境を確保し、公正な競技の管理を行ってください。
- (2) 健康のため、できるだけ連続 45 分を超える操作を控え、最低 10 分の休憩を挟む等、参加者の健康管理を行ってください。
- (3) 各校のガイドラインに従い、新型コロナウイルス対策を行ってください。

5 参加申込

学校長の許可を得た上で、パソコン甲子園の公式 Web サイトから所定のページにアクセスいただき、必要事項を入力の上、お申し込みください。

【参加申込受付期間：2020 年 5 月 7 日（木）～ 7 月 22 日（水）】

パソコン甲子園の公式 Web サイトの「受付状況」に、受付が完了したチーム名を公開しますので、必ず確認してください。お申込みいただいた後、10 日以上経過しても申込み情報が反映されていない場合、また、入力ミスや、重複して申込みをしてしまった際には、必ずパソコン甲子園事務局までご連絡ください。

6 大会日程及び実施方法

(1) 予選について

開催日時：2020年9月12日（土） 13時30分～16時30分

開催方法：オンライン開催

競技会場：参加者が在籍する学校等、監督者の管理のもと適切な競技環境が確保できる場所

- ① インターネット接続可能なコンピュータを用意し、競技中は適切な管理ができる監督者を配置してください。
- ② 競技者は制限時間3時間で、問題の解答プログラムを作成し、所定のWebサイトから提出します。競技問題はパソコン甲子園の公式Webサイト上にも公開します。
- ③ 監督者は予選終了後に競技が厳正に実施されたことを確認の上、必要事項を様式「実施報告書」に記入、学校長印を捺印し速やかにパソコン甲子園事務局に提出します。（様式は別添）

(2) 本選について

開催日時：2020年11月14日（土）

開催方法：オンライン開催

競技会場：参加者が在籍する学校を原則とする。

- ① インターネット接続可能なコンピュータを用意し、競技中は適切な管理ができる監督者を配置してください。
- ② 競技者は制限時間4時間で、問題の解答プログラムを作成し、所定のWebサイト（予選と同様）から提出します。競技問題はパソコン甲子園の公式Webサイト上にも公開します。
- ③ 本選出場チーム選出については、下記「7(1)順位付け及び8(2)選出方法」をご覧ください。
- ④ 監督者は本選終了後に、競技が厳正に実施された旨を様式「実施報告書」に記入し校長印捺印の上速やかにパソコン甲子園事務局に提出します。（様式は出場チームに別途送付します。）

(3) もうひとつの本選について

開催日時：2020年11月14日（土）※本選と同時開催

開催方法：オンライン開催

開催場所：参加者が在籍する学校等、監督者管理のもと、適切な競技環境が確保できる場所

- ① インターネット接続可能なコンピュータを用意し、競技中は適切な管理ができる監督者を配置してください。
- ② 競技者は制限時間4時間で、問題の解答プログラムを作成し、所定のWebサイト（予選と同様）から提出します。競技問題はパソコン甲子園の公式Webサイト上に公開します。
- ③ 監督者はもうひとつの本選終了後に、競技が厳正に実施された旨を様式「実施報告書」に記入し校長印捺印の上速やかにパソコン甲子園事務局に提出します。（様式は別添）

7 順位と成績について

(1) 順位付け

予選の結果、本選出場チームを選出する際及び本選においてグランプリ他入賞チームを決定する際に、下記の①から③の順番により順位を決定します。

- ① 得点が高いチームを上位とする。
- ② ①において同順位のチームにおいては、正解した問題において誤答回数が少ないチームを上位とする。
- ③ ②において同順位のチームにおいては、より早くその得点に達したチームを上位とする。

(2) 成績について

予選、本選、もうひとつの本選の成績をもとに総合成績書を発行します。

8 本選出場チーム選出方法

(1) 出場チーム数

36 チーム程度

(2) 選出方法

- ① 7 (1)により順位付けを行った結果、上位となった 10 チーム
- ② 成績と地域性を考慮した 26 チーム程度

※同一校からの選出は多くとも 2 チームまでとします。

選出の結果は、2020 年 9 月 24 日(木)に、出場チーム名、学校名及びチーム番号をパソコン甲子園の公式 Web サイトにて発表します。また、本選出場チームには別途通知を発送します。

9 オンライン特別枠チームの招待

本選出場校がある都道府県以外の都道府県第 1 位のチームの中から、オンライン特別枠として 10 チーム程度を本選に招待します。オンライン特別枠チームは、本選出場チームと同じ環境で競技に取り組みます。

選出の結果は、2020 年 9 月 24 日(木)に、出場チーム名、学校名及びチーム番号をパソコン甲子園の公式 Web サイトにて発表します。また、招待チームには別途通知を発送します。

10 個人情報及び著作物の取り扱いについて

募集要項 8 を参照してください。

1 1 認定

「8 (2)選出方法」による本選出場者又は本選出場者と同等であると主催者が認めた者については、会津大学入学者選抜推薦入試の出願資格を得ます。

1 2 問い合わせについて

パソコン甲子園プログラミング部門に関する質問等は、件名を「プロ質問」とし、メールにてお問い合わせください。

本大会を通じて参加チームへの連絡事項等を随時パソコン甲子園の公式 Web サイト上に掲載しますので、定期的に確認してください。

【メールアドレス】 pc-proj@u-aizu.ac.jp

【電話番号】 0242-37-2532

【公式Webサイト】 <https://u-aizu.ac.jp/pc-concours/>

予選：9月17日（木）までに返送してください

もうひとつの本選：11月19日（木）までに返送してください

2020年 月 日

全国高等学校パソコンコンクール実行委員会 御中

学 校 長 印

（空欄には学校名を記載）

実施報告書

標記の件につきましては、本校教職員が監督者として立ち会い、プログラミング部門競技要項に基づき間違いなく厳正に競技を実施しました。

記

1 実施競技 予選 ・ もうひとつの本選 ※どちらかを○で囲む

2 チーム整理番号	チーム名
P	
P	
P	
P	
P	
P	
P	
P	
P	
P	

3 競技に立ち会った教職員名（監督者）

※全チーム分必ず記入してください。

※記入欄が不足する場合はコピーをご使用ください。